Kait e-letter

Vol. 2 No. 1

Electrical and Electronic Engineering, Kanagawa Institute of Technology

平成28年度新入生入学! 今年も77名の新入生が入学しました。入学前の12月頃と3月には、「入学前教育」と「電気電子入門講座」を受け、準備を万全にし、夢と希望を胸に大学生活をスタートさせています。本学科の「入学前教育」では、大学での授業をスムースにスタートできるよう、教員自ら作成した数学と物理のドリル形式の問題集を解きます。高校の総復習と弱点の洗い出しができるようになっています。「電気電子入門講座」では、太陽

電池発電に関する体験型学習を通して、本学科の特徴であるゼミ形式の授業の基本を学びます.

今回は、新入生に「入学前教育」と「電気電子入門講座」について、インタビューしたので紹介します.

学科独自「入学前教育」インタビュー



石塚大貴さん(神奈川,厚木商業高校). 電気電子情報工学科に入学が決まって,大学の勉強についていけるか不安に思っているところに,入学前ドリルが届き,正直,最初は「面倒だなぁ」と思いました. ドリルの問題には,高校で学んでいないこともあったので,インターネットなどで調べながら解いていきました. 問題数は丁度良く,ドリルをやり終えたときには,入学前に勉強できてよかったと思うようになっていました. 今では,ドリルで勉強したことが,大学の講義にも出てくるので,とても役立っています.

岡井耀さん(埼玉,星野高校)早い時期に大学に合格し,年末年始はだらけそうでしたが,このドリルが届いて良かったと思いました.ドリルの内容を見た時,「まぁ,基礎かな」と思いました.分かる問題から先に解いていきましたが,基本問題の他に応用問題もあって,結構やりがいがありました.全部解き終わった後は,「やりきった!」と感じました.数学や物理の基礎で曖昧に理解しているところがあったので,そこが整理できて,今の勉強に役立っています.





向山俊さん(山梨,甲府工業高校)最初ドリルが届いた時,基本的な問題が多いと思いました。ドリルでの勉強では、わからない問題があった場合、教科書などで調べながら進めていきました。何個かは、全然わからない問題がありました。しかし、ドリルを進めていくうちに、忘れていたことなどを思い出すことができました。基本的な部分ができるようになったので、大学の授業の応用問題にも多少ついていけるようになり、役立っています。

木村友哉さん(青森,むつ工業高校)入学前は大学の勉強についていけるか不安で、このドリルが届いた時も、できるか不安でした。ドリルでわからない問題は自分で調べ、それでも分からなければ、高校の先生に教えてもらいながら進めていきました。私には、少し難しいドリルでしたが、ドリルを全部やりきったときには、達成感に満ち溢れました。今では、ドリルで勉強したことを思い出しながら授業が受けれるので、助かっています。





神奈川工科大学

ホームページ:http://www.kait-ele.jp

発行:神奈川工科大学工学部 電気電子情報工学科

カイトイーレター編集委員会

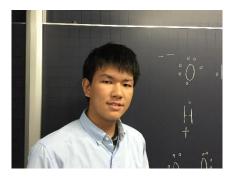


神奈川工科大学 電気電子情報工学科



@kait_ele2014

「電気電子入門講座」インタビュー



小林龍成さん(長野、松本工業高校)この講座では、太陽電池のことを学習すると事前に聞いていました。太陽電池については、高校でも勉強したことがあったので、どのような実験をするか気になっていました。実際参加してみると、ExcelやWordを使って、太陽電池の特性を測定したり、まとめたりすることが多く、使い方をよく知らなかった私は、少し戸惑いました。しかし、院生の方がわかりやすく、使い方を教えてくれ、とても良かったです。最初は、大学生活に不安がありましたが、電気電子入門講座を受けた後は、その不安が少なくなりました。友達もできたので、それも良かったです。

落合勇太さん(栃木,作新学院)太陽電池の実習と聞いて,面白い教育が受けられると,とても興味を持って参加しました.授業では,多くの実験をし,いろいろなことが学べました.そして,先生方がとてもユニークで,面白い考えを持っているんだなぁと思いました.入門講座を受講し終えたときには,この大学で学んでいこうと改めて思いました.これから4年間,電気の分野について,詳しく学んでいけることを楽しみにしています.



宮澤拓陽さん(長野,駒ケ根工業高校)電気電子入門講座に参加する前は,勉強についていけるか少し不安でした。この授業では、微分・積分が多く使われ、パソコンも当たり前のように使っていたため、授業終了後には、パソコン操作に早く慣れ、微分・積分の学習にも力を入れていこうと思いました。また、この講座で、大学院生や先生の話が聞けたもの良かったです。特に、友達を作るきっかけになって、とても良かったです。

今年も開講!電気工事士資格支援講座





2015年度研究業績

アップします.

2015年度の研究業績の概要は次のとおりです。 電気電子情報工学科は、研究を国内外に広く発信 し、学術・工学の発展に貢献しています。

今年も5月と6月に,第二種電気工事士筆記試 験資格取得支援講座が開講されました。7月は, 実技試験,第1種試験や電験3種資格取得をバック

電気学会東京支部から 電気学術奨励賞受賞



学生による最近の学会発表

(期間:2016.4.1~2016.6.30)

- 1. Y. Sakai他, LS15
- 2. 飯島他, 電気情報通信学会光エレクトロニクス研究会
- 3. 稲森他, 電気情報通信学会光エレクトロニクス研究会
- 4. Sakuma他, DUST 2016

<学外発表印刷論文> 英文:7件,和文:17件 <学外発表印刷物>

和文:4件

<学外口頭発表論文> 英文:7件,和文:25件

(以上, 2014年10月1日~2015年9月31日の実績)

<外部資金獲得件数>

共同研究:10件

文部科学省科学研究費助成事業

基盤研究 B (代表):1件 基盤研究 B (分担):2件

基盤研究 C:1件, 挑戦的萌芽研究:1件

私立大学戦略的研究基盤形成事業研究助成:1件

学内重点配分(研究):9件 学内重点配分(教育):2件 学内博士特別補助:1件